



からだ館通信 50号

2018年6月20日発行

バックナンバーは からだ館ホームページ <http://karadakan.jp> でお読みいただけます。

慶應義塾大学 先端生命科学研究所

からだ館

〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14-1
鶴岡タウンキャンパス 致道ライブラリー内
TEL 0235-29-0806
FAX 0235-29-0807

**参加者集
募**

自由研究おうえん隊

2010年から毎年夏に開催している
小学生向けのワークショップ。
今年のテーマは

いのちを守れ

きみが防災リーダーだ



ワークショップには慶應義塾大学准教授、地震学者で防災教育も専門とする大木聖子さんを講師に、慶應義塾大学の学生も参加し、災害とは何か、防災とは何かを一緒に学びます。
自分と自分の身近な人の命を守る方法を学んでみませんか。

日時 8月3日(金) 午前9時〜午後3時

会場 鶴岡市先端研究産業支援センター レクチャーホール

参加対象 小学校2・3・4年生とその保護者
(小学生のみでの参加可能)

参加定員 小学生20名 保護者20名
(申込者多数の場合抽選)



申込方法 メール karadakan-info@ab.keio.ac.jp

お子さんの氏名(ふりがな) 性別 学年 住所 電話番号
参加希望の保護者氏名(ふりがな) 性別
写真2枚(普段お子さんが遊ぶ場所、過しているお気に入り
の場所、屋内外問わず様子が分かるもの) 添付し
て送ってください

申込締切 7月17日(火)

お問合せ先 からだ館 0235-29-0806

※7月に各小学校よりチラシを配布します



「健幸かるた」プロジェクト 進行中!

健康で幸せな生活を送るためのコツ・秘訣をかるたにしよう というこのプロジェクト。

★かるたにするまでのおしゃべりが楽しい!

★できたかるたで遊ぶのが楽しい!!

★さらに遊んでいるうちに楽しく学べる!!!

3度おいしいプロジェクトになっています。

ミーティングでは毎回話に花が咲き、楽しい雰囲気の中アイデアがどんどん出てきます。

ミーティングの様子や集まった言葉は、からだ館ホームページで見ることができます。

これからはいよいよ読み札にしていく作業です。沢山の仲間で作るたを作りたいと思っています。

是非ご参加を!



今後のミーティングは読み札給札を考えていきます。なんか頭が固くなってきた…とお悩みのあなた。ぜひプロジェクトに参加してみませんか?

(かるたももらえるかも!?)

<ミーティング開催予定>

日時: 各月第3火曜日

7月17日

8月21日

いずれも午前10時~11時30分

会場: 鶴岡タウンキャンパス
(鶴岡市民プールとなり)

3階セミナー室

残り2回!

からだ館は

致道ライブラリーの中にあります

致道ライブラリーの開館時間は

平日は午前8時45分～午後6時

土曜日は8時45分～午後3時

日曜日は第1・第3週目に午後1時～午後6時

書籍の貸し借りができます。

詳しくは致道ライブラリー

電話0235-29-0810または

ホームページ <http://chido.trck.keio.ac.jp/>

からご確認ください。

からだ館の書籍は、がんを中心に生活習慣病に関してや予防法に関して約1400冊。致道ライブラリーには生命科学や公益学に関する書籍が数多くあります。是非一度足をお運びください。

からだ館スタッフおすすめ本

『がん六回 人生全快』 関原健夫著

日本でがん告知が

一般的で無かった時代

に、自ら主治医と納得

いくまで話し合い、仕

事を辞めずに職場の理

解を得るべく第一線で努力する、患者のプロとしてのプライド満載の闘病記です。

社会の役に立つことをしてきたと思えるこ

とが、人生を終える時の自分の支えになる

周囲との良い関係は病気になる前から築い

ておくと、病人ではなくとも響く言葉があ

ります。病気の先輩として、人生の先輩と

して、心を支えてくれる一冊です。



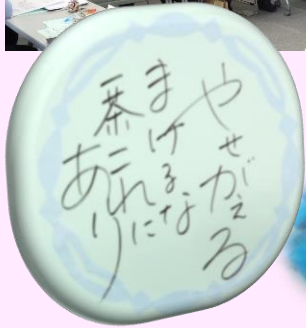
にこにこ倶楽部

毎月第1金曜日に開催している

がん患者さんやご家族のためのサロンです。



治療中の悩みや不安を一人で抱えていませんか？
お好きな飲み物を飲みながら、リラックスしたひと時を
過ごしませんか？お気軽にご参加ください。



にこにこ倶楽部の
ランチオンマットに
咲いたアジサイ。
そこにこんな
小さな蛙！
分かりにくい
かな～



<開催日>毎月第1金曜日10時～11時30分
<会場>鶴岡タウンキャンパス3階 セミナー室
<参加費>300円 (お茶とお菓子代)
※申し込み不要です
問い合わせは 0235-29-0806
今後の開催予定 7/6 8/10(第2金) 9/7

編集後記

今年の夏は暑くなりそうですね。水分補給は万全ですか？
私は経口補水液を冷蔵庫に常備しています。
飲みやすく美味しいタイプも増えていますよ。
脱水には気を付けましょうね 😊 (M)

リレー闘病記 ～花咲かせびと～

からだ館通信では病を抱えながらも「今、この時」を生きる方の闘病記を掲載しています。

今回のシリーズ Mさんは40代に胃潰瘍になり治療を行っていましたが、悪性に移行する可能性があり、胃を3/4切除しました。その後人間ドックで腹水少量の判定が出たため、婦人科を受診したところ、卵巣腫瘍が見つかった。

《70代Mさんの場合 パート3》

卵巣腫瘍の手術したところ、左卵巣からピンポン玉大の白いきれいな腫瘍が摘出されました。併せて付属器摘出手術も行いました。術後は本当に順調で予定通り退院することができました。

しかし、その後すぐ別の病になったのです。その頃、起床時に頭痛が続いていました。若い時から頭痛は経験がなく、おかしいな？どうしてなんだろうと思いつつ様子を見ていましたが、ある日趣味の日本刺繍をしていて、目がおかしいと感じました。物が二重に見えるので眼鏡が合わなくなったのか？また疲れ目なのかと目ばかり気にしていました。夕方電話があつて受話器を持つと、手が重く感じ、言葉が出にくいと思いました。そして夕飯時に左手に力が入らず、よそった味噌汁をこぼしてしまいました。これが病のサインだったのです。

次号につづく